昭和二十一年六月一日
（第三種郵便物認可）

いわき民報

平市田町四八番地電話三一八
発行人兼編集人　已克輝
印刷人　千輝克巳
日刊（但月曜を除く）
定價一部七十錢　一月二十円
発行所　いわき民報社

設計請負
平土地住宅
有限會社
社長　正木昌次郎
平市田町
電二〇二番

兎角うるさい四國鹽

郡山專賣局からの調査指令

平生活協同組合が市の委託を受けて「四國鹽格安讓渡、大量在庫あり貫九十三圓」と市内は勿論近郷へも宣傳販賣していることから專賣局平出張所ではまるで專賣品を公然と商行爲しているが如き印象を與えられ郡山專賣局からもその調査方の指令があつたので一應その讓渡を中止させると共に眞相究明に當ることになり注目されている

商行爲と見らる

一應相談受けたかつた

自給製鹽の讓渡を許しているのは市町村だけである、勿論生協組が市の委託を受けて一般に讓渡しているものと思うが然し市民の外に近村へも分けるため廣告しているのは一應商行爲と見られても仕方がない、また自給製鹽の取扱については生協組へ先に注意を促した事實もあり、市としても專賣品を扱うのだから當所へも相談して欲しかつた市の言分では製鹽組合の者が郡山專賣局の了解を得たと云う事だが本局鹽の販賣をしており一應市民へ行渡つた後なので困つたものだと思つている、なほ郡山專賣局の認可は製鹽組合の方で得て來ているかも問題ないと思つている、何れにしても早く捌かなければ發注した手前困るしまた同組合の幹部四人も滯在中なので迷惑かけては濟ぬので急いでいる、發注した數量は一、二車だつたと思う

不甲斐ない市當局

業者こそ迷惑

市の方から市民全部へ行渡るように引受けて呉れと話があり利益なしで實は讓渡している專賣局の手續一切は市で濟ませて呉れたものと思つていた、この鹽は四國の大製鹽の業者が送つて呉れたもので幹部四人も宿屋住いで賣れるのを待つているところが市では一向に捌く自信がなく殊に市長の如きは何にも商人のお先棒をかついでいる必要もあるまいと言つているそうだ、業者にして見れば注文あつたからわざ〳〵發送し幹部もやつて來た譯だもうこんな事では福島縣からの發注にはとても送れないとコボしている　それでは余りに市の不名譽だと思うしいくら道義地に墜ちたりと云へども商人道から云へば見ておれない　やはり郷土のため出來得る限りの協力をして見たいと思つたまでだが何れにしても宿屋住して鹽の賣れるのを待つている業者ばかりは良い迷惑と思う

談合組部　鹽幹製

何とも驚く

今後は發送せぬ

平市から三月中旬頃注文あつたので香川縣坂出市委託製鹽組合から七車發送した、當地へ來て見れば僅か一車宅（三十五キロ入四百俵）もやつとの消化程度なので驚いた取敢ず三車は逆送し郡山專賣局へ三車納入することにし耕作組合向け配給用として發送殘りの一車分の賣れるのを待つている、今後は製鹽の都合で發注あつても發送は出來ないし優良鹽だと云う自信を持つてやつて來た譯だ、僅か一車程度の現出市委託製品を捌くのに待されるのは一番つらい

談所專賣平

安だ大量だと宣傳し一見利潤ある商行爲の如く思はれるのだ、聞くところによると製鹽組合の連中が來平中だと云うし市と生協組三者から事情を聽取して眞相を明らかにしたい、要は手續さえ合法なら文句はないし優良な品ならそれで市民は助かると思う

談課給配市

認可は組合で得た

たくわん漬用として發注したものが遅れて到着しまた數量も必要以上に來て仕舞

談組協生平

不甲斐ない市當局

業者こそ迷惑

市の方から市民全部へ行渡るように引受けて呉れと話があり利益なしで實は讓渡している專賣局の手續一切は市で濟ませて呉れたものと思つていた、この鹽は四國の大製鹽の業者が送つて呉れたもので幹部四人も宿屋住いで賣れるのを待つているところが市では一向に捌く自信がなく殊に市長の如きは何にも商人のお先棒をかついでいる必要もあるまいと言つているそうだ、業者にして見れば注文あつたからわざ〳〵發送し幹部もやつて來た譯だもうこんな事では福島縣からの發注にはとても送れないとコボしている　それでは余りに市の不名譽だと思うしいくら道義地に墜ちたりと云へども商人道から云へば見ておれない　やはり郷土のため出來得る限りの協力をして見たいと思つたまでだが何れにしても宿屋住して鹽の賣れるのを待つている業者ばかりは良い迷惑と思う

月産四千トンに

硫安の日水增産に大童

小名濱の日本水素工業會社では食糧增産に必要な硫安製造に一千三百の全從業員が鋭意努力の結果、去る四月に於て一千トンという記錄を樹立した、この記錄は　系統による機械設備で出來たものが、一兩日中にはかねて設備中であつた二系統の機械が運轉出來ることになつたので五月からは月産四千トン（年産五萬トン）を製造する目標で馬力をかけることになつた、此の硫安の增産は肥料不足に惱む農家の福音であり國家再建の基盤ともなるもので多大の期待をかけられている、同社は昭和十五年硫安工場として創業したが、戰爭が苛烈になるやオ九年メタノール工場に轉換して創社の辛苦は並大低でなかつたと取締役の横井製造部長、池津庶務課長らの話である原料は主として硫化礦と良質石炭で化硫礦は岩手縣板屋から　石炭は北海道炭を新潟經由で輸送を受け、又冷却用の水は鮫川疏水の水を使用しているが、水利に惡個所があつて鐵管を急造敷設したり海水を補充して事業を急ぎ肥料難解消の爲めに突進している倉庫には純白の硫安の山が出來て美觀を呈していたこれは約五百トンの山で屈强の人達がカマスに入れる荷造りに大童であつたには百二十トンに飛躍尚硫酸製造も日產八十トンであつたが數日後　することになつた

分離も自然解消

常磐炭鑛問題一段落

常磐炭鑛は資本額が少いこと、現下における石炭產業の特殊性等を考慮されて今般集中排除法のワク外と認定された、これによりさきの指定發表がきつかけとなり舊磐城炭鑛系から昔通り舊入山系等の分離運動が起り、相當喧しい問題となり、成行を憂慮されていたが會を開くことにしたかこゝに結局全問題も自然解消をみることゝなつた、かくて全鑛は依然常ばん炭田の一大王國として炭田に君臨をつづけるわけである

この機會を外して再び訪れる事なき

待望の巨篇

愈々明五日封切

總天然色映畫

石の花

五日ー九日

五日午後五時より
六日、七日八日、十一時より
九日　九時半より

郷内第二イワキ

濱常司、千輝克巳、小林清、高野吉男氏等四名で草野元平、野本孝雄、氏等は欽席だつた、宮澤賢治の作品やその他について富澤、上泉、草野氏等を中心に語り、最後に會の名前を各自持寄り選の結果「七濱會」と決定、今後毎月　回例會を開くことにしたかくて次回は廣野町賀誠志氏宅で六月上旬に開く、文學を中心に語い會則等も決めず極めてフリーなものながら、眞劍な懇談會だけに地方文化啓發上一大威力を示すものと大きな期待をかけられている

地方文化に一威力

七濱會誕生

廣野町で六月は

地方文化の啓發に資するとゝもに文學上の諸問題について懇談、お互の勉强にも資そうと新妻久滿男氏等の發起で、作家同盟との假稱のもとに、二日正午から平市二丁目關内正一代議士邸に懇談會を開いた、當日の出席者は富澤有爲男、上泉秀信、草野心平、花柳徳三郎、額賀誠志、新妻久滿男、高瀬勝男、野本大藏、八木東作、中柴光泰、小林清、高野吉男、千輝克巳、

明大庭球部來平

五日から一週間

明治大學庭球部十五名は平商出身東京クラブ木田英夫氏の引率で五日來平、約一週間の豫定で平クラブの指導を受けることに決定したなおこの選手團の中には平商出身の佐藤久住君も加はつている

酒井大浦村長

石城町村長會長酒井良平氏はかねて病氣療養中だつたが三日午後二時四十分死去した、六十七才告別式は七日午後一時より大浦村きつね塚の自宅で佛式によつて營む

氏は現在大浦村長、縣町村會副會長、縣食糧調整委員、大浦村農地委員會長等をつとめていた

鑛害問題も一應解決へ

市では二日午前九時半から平窪地内鑛害被害地に被害者、日曹赤井鑛　地區勞　開拓建設事務所等關係者の參集を求め田植を直前に控え意見を交換した結果　從來會社側で一括支拂つていた對策費を各被害者別に分け對策工事はすべてその耕作者の手に依つて行うことに決つたので被害者側で立案した工事設計によつて今後會社側は個別に支拂うことになつた、なお被害者農民の希望により毎週土曜日市側と農民が會合することも申合せた

會社設立御挨拶

今般私等は平建設興業株式會社を設立し土木建築及び瓦製造による日本再建事業に微力を盡し度いと存じ業務一切を開始しましたから何分よろしく御引立を賜り度く御願い申し上げます

昭和二十三年五月四日

平建設興業株式會社

本社　平市舊城跡二一七
營業所　平市紺屋町五〇（電話三六六）

社長　金古　政通
專務　片寄傳左衛門
取締役　大谷　文夫
同　井上　吉男
同　志賀子之松
監査役　坂井　清之助
同　稲島　昌
相談役　諸橋　元三郎
同　猪狩　四郎

五十萬圓の增資決定

本社株主總會で新重役選任

本社の臨時株主總會は前刊二周年記念日に當る一日午後三時から本社ホールに開催、株主三十三名、株式總數三千八百株のうちしゆつ席株主十八名、委任狀共三千三百八十株出席し、野澤社長から社屋の建設及び印刷工場設備の第一段階完了と現在の經營狀況に就いて概要報告、次いで議事に入り

▲資本金五十万円に增資の件に就いて重役會議決定に基き、即立當時資本金を十九万円に限定したのは資金調整令の關係に拘束されていたが、現在緩和されたのと、發展性ある本社の將來に備へて印刷設備を充實させることが緊急を要する問題であると詳細に亘つて說明し、滿場異議なく增額案を可決、新株の募集方法に就いて協議の結果、舊株主を優遇する意味から舊株一株につき一株半の割合を以て優先的に認めることに原則的割當を決定、但し應募申込み期間を五月末日と定め、これまでに應募しないものは棄權と見なし殘つた新株式は自由公募することに決定した

▲重役補充の件、經濟獨占禁止法に依つて取締役鈴木四郎、同山田盤次郎の三氏が辭任した爲右三重役の補充をした旨議長から諮り「選衝委員を擧げるべし」の動議に依つて大谷、正木、山田、志賀の四氏を指名別室で協議の結果新重役には取締役磯口豐同佐々木俊男、監査役熊島正の三氏を選任、議長から右の旨報告して拍手裡に決定、辭任した重役椿狩、山田、正木の三氏は相談役に推選議案の審議を完了して閉會

引續き創刊三周年の祝宴に移り歡を盡して五時半頃散會したが、席上野澤社長から「潛財に依つて本社正面東側の空地に延二十四坪の二階建社屋增築計畫を發表多數株主の贊助寄進があつた

社告

本紙の購讀料を五月分より左の通り改訂致しますから御諒承願います

一ケ月購讀料　廿五圓
一ケ月郵送購讀料　廿八圓

いわき民報社

いわき寸言

▲サンマータイムの收獲は？先づ代はみてのお歸りの組か

▼鹽は溶けるものと思うたに四國鹽は、なか〳〵解け申さぬナ

スコツプは
斯界隨一と定評のある新製品「鶴印」をお奬め申し上げます
品質は　硬鋼質特級品
價格は　市價の三割安
御照會次第見本、價格表送附
見本（剣、角、大型）二挺一組送料共四五〇円
アズマ建材株式會社
東京都台東區淺草橋一ノ一（淺草橋ビル）
平連絡所　堀江工業株式會社
求地方特約店

！即金
衣類一般
御買受
期限付御買戻しにも應じます
小路紅通り　ヨコ湯槙通　座ノ銀梅　平
大崎屋
電九六

平市仲田町六九
内科　小兒科
三井醫院
三井五郎
電六一

◇小型自動車修理部
ダイハツ　ダットサン　マツダ　くろがね
平市　平和通
三浦商會
電八六四番

父良平儀かねて病氣療養中のところ三日午後二時四十分死去致しました、生前の御厚誼を深謝致しこゝに御通知申上げます
追而葬送の儀は五月七日午後一時大浦村狐塚の自宅にて佛式により相營みます
昭和二十三年五月四日
石城郡大浦村狐塚
嗣子　酒井康平
外親戚一同

今般平建設興業株式會社を設立し土木建築及び瓦製造による日本再建事業に微力を盡し度いと存じ業務一切を開始しましたから何分よろしく御引立を賜り度く御願い申し上げます
昭和二十三年五月四日
平建設興業株式會社
本社　平市舊城跡二一七
營業所　平市紺屋町五〇（電話三六六）
社長　金古　政通
專務　片寄傳左衛門
取締役　大谷　文夫
同　井上　吉男
同　志賀子之松
監査役　坂井　清之助
同　稲島　昌
相談役　諸橋　元三郎
同　猪狩　四郎

石城の古墳文化時代（續）

根本忠孝

當時の風俗

前章、不十分ながらも本郡の古墳文化時代の大要を陳べて來たから、これより之等の遺跡の分布及遺物を根據として該時代の風俗生業の狀態を考察して見ることゝする。

衣服は其材料を絹、若しくは楮、麻、藤より取りしものであろう。切地は往々古墳より發見の鏡、若しくは劍頭の裏面に附着して存していることがある。衣服の裁縫は如何であつたか、之を明にすることは能はざるも、發見せらるゝ埴輪土偶について考えるときは、一般に筒袖の上衣を着して見るに男子は美豆良とて、オクミを左に合せて、その合せ目を紐で結んだようである。又下部にはツボン、股引のようなものを着し、膝頭の所を紐で束ね時としては之れに小鈴を附けたようである。埴輪土偶にて證することが出來る。上衣の上を一般に帶で結び其帶の餘れるを垂れ、或は束帶の如く背後に其の餘りを曲げて挾めるもの、或は單に巻帶の如くせしもあつたようである。

結髮は其体裁、明に知ることは能はざるも、埴輪土偶について考えるときは、頭の中央を兩分して、これを或は冠、或は帽子、或は烏帽子のようなものあつたようである。耳の邊で束ねたのが多いようである。女子は大率、無髮の島田髷のようで、中には今日の島田髷のように結べるものもあつたようである。當時の女子が一般に垂髮であつたことは『万葉集』の中の歌にても考へ付くのである。

櫛は男女共に髮の飾りとして用いたようである。當時の櫛は縱に長くして横に幅短かく、今日のサシ櫛とは大いに趣を異にしていたのである。冠物には種々あるが、或は今日の火事場頭巾のようなもの、或は烏帽子のようなものあつたようである。埴輪人形に就て明に知ることは、古墳中から發見する耳飾には金かん銀かんを飾りを常に食に供したことであろう。又當時の遺跡から石製の臼及杵の如きもの發見すれば、之等の品々によつて人のよく知るところである。下駄及靴は用ゐたであらうが本郡内からは未發見である。山城國乙訓郡天原村、武藏國住原郡玉川村及上野毛村から既に發見があるとのことである。

食物は遺物を後世に留めざるが故に、こゝには古墳より發見する食器に多く液体を容るゝものあるにより、當時飲料に酒類が主位を占めしは勿論で、米もあり魚鳥獸肉の如きも常に食に供したことであろう。又當時の遺跡から石製の臼及杵の如きもの發見すれば定めし食物調理の道も相當に進歩してゐたであらう。住居に就ては之を知るに由がないけれど、當代の住居の有樣を考察するには不完全ながらも先づ古式の神社の建築を見るより正しきはないであらう。即ち床、高くして屋根には千木を抜き勝男木を横たへたる神明造、若しくは大社造の神社こそは該時代に於ける高貴な家屋の面影を存せるものであらう。

宅地家屋
賣買物多
龜田屋商會
平市三丁目

何故野菜は出廻らぬ

市内四青物荷受組合に聽く

タケノコ、フキ、ニラ、葉玉ネギ、ワラビ等季節の野菜はどれから食べても番高いのは野菜だとコボしているようにヤミ野菜の配給がないので買いで賄なつている市民は大弱りやり繰り家計の一部をさいて農村からの引賣り、市内八百屋さんからの裏口を叩いて僅かに季節のお野菜を仰えている有樣、どこの家庭でも一番高いのは野菜だとコボしているようにヤミ買いで賄なつている市民には配給の無いのが何より殘念ではどうして野菜の出廻りが悪いか、市内四青物荷受組合にその事情を聞いて見ようー

公定では出ません

だが市民は結構間に合う樣子

平青果物荷受組合　公定でルートに乘つて最近入荷したものは皆希望をもつている、なお今月下旬ごろには公定では生産者が出荷して呉れない、ヤミで農機具や肥料を買つていて生産物を公定で出したのでは引合ないと云つている、然し市民は高いながらも農家の引賣りなどによつて結構青物は間に合つていれからは菜類が出て來るようです、何づれにしてもルートに乘せて入荷するとが吾々の使命でありそうしなければならないと考え四日程前に信夫郡からホーレン草七百貫を入荷頓みになくなつた、當一般家庭に配給した組合では先月十日ネギ四十貫ばかり公定で入ありまたそのうち第二回分として入荷したい希望をもつている、なお今月下旬ごろには公定では生産者が出荷したい方針でおりますブも出るから是非入荷

今后はやゝ出廻るか

磐城青果物商協組　今迄が一番不足番青物の不足する時期だつたがこれからは菜類が出て來るから入荷にも希望が持てる先に市がリンク肥料の裏付けで入荷促進を圖つたとき僅かに入荷したのみで最近は入荷しなくなつた、當一般家庭に配給した組合では先月十日ネギ四十貫ばかり公定で入つたきりである、青物が豊富になつて來るから今後はいままでのような皆無と云つた有樣にならずとも濟むと思つている

昨年に較べまだ良い方

平青果物荷受協組　昨年から較べると今年はそれでも割と野菜が出ている方だと思う、ヤミ値も最近幾分降りめで公定（甲地域並になつたので從來の公定よりも高値）と差程巾がなくなつて來た、今市内に出ているフキなどはヤミ値とは云へほぼ公定と同じです、當組合では地元農村から（タマネギ）葉玉ネギを入れているが元來タマネギには違ないのだが葉がついて大きくならないから葉ネギだと云うものもをりそれによつて公定も異なる譯で玉ネギの場合は四十圓ネギは二十六圓が公定結局この中間を行つて三十五圓で賣つてをり農村側もネギの値段より高めに賣りたいのは人情でこうした場合尻込みしていたのでは市民へいつ迄たつても青物の供給が出來ないことになるので難しい

茨城の野菜を對象物に

平生活協同組合　二月に大根を入れただけで入荷がない、先月は茨城縣の産地と交渉したがうまく行かなかつたが豊富になつて來るかなお十六日ごろ同村で出來たが二日生産者一藝班を派し村民たちを慰問しようと目下市が中心となつて計畫を進めている

うれしい確約

川内木炭生産者連が

年四十萬俵の生産高を後五時から丸友ホール示し全國的に木炭の生に一行を招待、市民の産地として知れる双葉燃料事情を談合した結郡川内村から今年になり果、更に今月中三千五つて市へ入かした木炭百俵を出かする旨生産は一萬四千俵に達しや者から確約があつた、つと滿配にすることが

ユートピアソル
ライトル萬年筆
ウエ洋畫材料
文房具
書籍雑誌
度量衡
文魁文堂
播磨小路
電三一三

四月中の獲物

濱道より五警察署の

平、植田、富岡、原ノ町、中村の濱通り五警察署による四月中列車檢索による違反件數並に摘發數量が四日平地區署經濟課でまとめて發表した（單位キロ）

▲粳精米四一七五件二三、七四五▲糯精米九〇件三六六▲粳玄米三件二八▲麥類六〇件二四六▲大豆小麥粉三件一一▲海苔四件一、〇九〇帖▲木炭六件五八

セトモノ大安賣
各種高級品澤山アリ
大量注文ニ應ジマス
平南三町目
川徳セトモノ販賣部

一一六件六一三▲小豆三六六件二、二九三▲その他穀類四六二件一、七二▲藷類六六件二一〇貫▲鮮魚類一五七件八〇八貫▲穀粉一件一貫▲煙草四一件六五貫▲

魚市場…

日の明るいうちは働くといつた昔からの習慣でヘマの漁師たちは一時間早く魚を獲つて來る譯でなし入荷もこれによつて無統制だ、丸公市場では隨時魚の出廻りと睨み合せてサンマータイムを實行したいという。

勤勞者…

早起きは結構だが夏の最中はそう早く寢れない、また勤務先で幹部から率先サンマータイムを實行して呉れないではむしろ殘業に好都合になる恐れがあると不平をいう者もいるが然し釣り

中野吉畑兩氏優勝

平將棋互樂會九月例會は二日平市五丁目の全所で開いたが成績は左の通りであつた

□A組　優勝吉畑定治郎
□B級　二等伊藤星源治三級
□C級　三等浦宗吾三級
□D級　四等三浦宗

□農業協同組合卷
□世界の食事情二卷
□山林保護卷
□アメリカ國立圖書館卷
□その他ニュース、漫畫、短篇映畫

一割增産に映畫會

席上增産體驗發表會も開く

石城地方事務所では九日午前十時から錦座、十日午前十時平第三小學校で食糧一割增産運動移動映畫會を開くので此の序に地方篤農家からそれ〴〵名人をえらび米、麥、雜穀、馬鈴薯、甘藷の增産體驗發表會を催し食糧一割增産大會と銘うつて增産意欲の高揚を圖ることになつた、なお上映番組次の通り

□農業協同組合卷
□世界の食事情二卷
□山林保護卷
□アメリカ國立圖書館卷
その他ニュース、漫畫、

破藏二件

大野村字戸田農業吉田重吉さん（六〇）方では去る三日夜土藏を破られタンス四竿の衣類百一十點位を全夜又八丁程離れた大浦村字上仁井田農高木林平さん（五四）方でも全夜土藏を破られて衣類百八點を盗まれたが全一犯人らしい

網に入つた破藏三人組

湯本町三函採炭夫小沼巳之作（三八）全鈴木新春（三三）安達郡新殿村生れ不定無職伊藤酉福（二八）で共謀の上、一日夜十二時頃東白河郡字宮本村農業本郷繁さん（五八）方土藏の裏壁を打拔いてタンス四竿と長持一竿分の衣類百二十四點時價十四萬圓相當を盗んで裏山傳いに二日夜十時ごろ湯本町へ入つたところをまんまと湯本署の網に掛り御用

キモノと洋服

買入と販賣

平驛前白銀通り　福屋

投身自殺

小川村字平遊佐初代さん（四三）は四日附近の安養寺内井戸へ投身自殺の原因は病苦の精神異狀らしい

ガンガラ部隊急襲さる

小名濱署では四日朝四時頃全町えき附近にむかしさがある、野菜入の促進を圖るには安い生産地を見つけることが先決なので今後は茨城方面の野菜を引くよう工夫して見たいと考えている

學校…

四日からサンマータイムによつて授業を始めた　放課後の運動時間がたつぷりあるので野球を始め運動熱は相當高まると見ている、まだ學校自體のサンマータイムによるスポーツ指導方針は出

乘物…

鐵道と同じくバスもサンマータイムに歩調を合せたが、一上遠野、澤渡間のバスはまだ〳〵太陽が頭上にある三時にもう終運となり湯本、好間線も明るい五時半には切上げるので乘客もうつかりしておれない、但し運行切上を延長して呉れと云う要望が強ければ變更する、とも考慮していると常磐交通では語つている

映畫館…

市内四館が二日合議した結果、從來の上映時刻午前十時を一時間繰延して十一時からとし夜間は八時から九時四十分ごろまでとすることにしたが六回上映には變更がない

魚市場…

日の明るいうちは働くといつた昔からの習慣でヘマの漁師たちは一時間早く魚を獲つて來る譯でなし入荷もこれによつて無統制だ、丸公市場では隨時魚の出廻りと睨み合せてサンマータイムを實行したいという。

勤勞者…

早起きは結構だが夏の最中はそう早く寢れない、また勤務先で幹部から率先サンマータイムを實行して呉れないではむしろ殘業に好都合になる恐れがあると不平をいう者もいるが然し釣り

一ータイムの影響は

二日午前零時から九月十一日までサンマー・タイムが實施され一時間くりあげの生活が始まつた、朝涼しい能率をあげ午後は明るいうちにすませてスポーツや教養に日光を有効に使おうという譯だがこの一時間くりあげによつて街にどんな影響があつたか拾つて見ようー

乘物…

鐵道と同じくバスもサンマー・タイムに歩調を合せたが、一上遠野、澤渡間のバスはまだ〳〵太陽が頭上にある三時にもう終運となり湯本、好間線も明るい五時半には切上げるので乘客もうつかりしておれない、但し運行切上を延長して呉れと云う要望が強ければ變更する、とも考慮していると常磐交通では語つている

映畫館…

市内四館が二日合議した結果、從來の上映時刻午前十時を一時間繰延して十一時からとし夜間は八時から九時四十分ごろまでとすることにしたが六回上映には變更がない

學校…

四日からサンマータイムによつて授業を始めた　放課後の運動時間がたつぷりあるので野球を始め運動熱は相當高まると見ている、まだ學校自體のサンマータイムによるスポーツ指導方針は出

猛暑に備へ
御用命はお早くお手輕に！
東京菓子組合推薦
東京甘味料組合推薦
最高級アイスキャンデー機
最優級アイスクリーム機
國華産業株式會社
横濱市戸塚區舞岡町松崎二二六
取次所　小野禮一
小名濱町中明神町（電六三）
◎…價格低廉在庫豊富
御一報次第カタログ送附、社員參上

貸室下宿緊急求
當局局員の宿舍として市内外又は近郊の數十名分の貸家、貸室、下宿等を急募す
條件、間取、賃貸料等を左記へ御連絡下さい
長橋町　平市　平石炭局庶務課

トウトは電球
製造元　東都電球株式會社
配給元　東京電氣商品株式會社
平出張所
福島縣指定　平市田町一九電話平五四番
（最高級品）

夏井村	松屋商店	120
高久村	丸市屋商店	130
江名町	高島商店	800
小名濱町	鈴木商店	2380
湯本町	後藤商店	1280
豊間郷	遠藤商店	260
内郷	金澤商店	575
内郷	磯原屋商店	575
鹿島村		90
崎村		110
好間村	森商店	430

石城郡内取扱店

新築開店豫告
移轉先　平市田町三田小路　平十地住宅會社隣
平驛前復興道路二十米大通り角店
（來年度開通の豫定）
弊店儀永らく御不便をかけ申譯なく存じます近日新築落成移轉開業、古き体驗と專門的技術を生かす心組故何卒倍増の御引立と御信用を預り度此段謹告申上げます
開店御披露までは假營業所へ
平市正月町（平第二小學校前）
磐城スポーツ連盟指定
配給品取扱店
大塚靴と運動具店
假營業所
電話七十七番

骨董　貴金屬
寶石　和洋服
高價買入れ
中央會館
平市南町中館西隣
電話九一五番